

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

北巽小	学校	児童数	47
-----	----	-----	----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.44	18.93	30.21	40.56	51.52	9.20	160.96	25.62	54.54
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.89	16.56	37.58	37.47	41.63	9.43	148.79	14.26	55.44
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

### 結果の概要

本校の今年度の課題である①「立ち幅跳び」と②「20mシャトルラン」の結果は、男子は全国平均を①10.06ポイント、②3.58ポイント上回ることができ、女子は全国平均を①6.45ポイント、②4.78ポイント上回ることができた。また、男子は8種目中5種目で全国平均を上回り、体力合計点も1.52ポイント上回った。女子も8種目中5種目で全国平均を上回り、体力合計点も1.47ポイント上回った。男女ともに、「長座体前屈」の柔軟運動系と「上体起こし」の筋持久力系の項目で全国平均を下回ったため、次年度への課題と言える。

また、質問項目の「運動やスポーツをすることは好きですか」について肯定的に回答する児童の割合は、男子は96.4%（全国93.4%）で、3%上回ったが、女子は84.2%（全国85.8%）で1.6%下回った。同様に「1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は」は、男子は11.7%（全国9.8%）で1.9%下回り、女子は20.0%（全国17.3%）で2.7%下回った。いずれの質問項目も、特に女子の運動への意識や意欲の面に課題があることが分かった。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

年間を通じて、学校全体で「北巽モリモリランド」「みんな遊び」「きたたつ体操」などの休み時間に体を動かす取り組みで、跳ぶ活動や体力づくりを積極的に行ったことで、今年度の課題である「立ち幅跳び」や「20mシャトルラン」の結果は、男女ともに全国平均を上回ることができた。また、「運動やスポーツをすることは好きですか」「1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合」の質問項目について肯定的に回答する児童の割合が男子は

体育での学習や、休み時間の取り組みが結果に反映されたと言える。  
次年度に向けての課題面としては、男女ともに「反復横跳び」と「長座体前屈」の項目で全国平均を下回ったので、体育の学習や休み時間の際に、今年度同様に跳ぶ活動に加え、柔軟運動系と持久力系の活動を積極的に取り入れていく必要がある。また、トップアスリートによる本物からの指導（出前授業）の回数を増やしたり、運動の楽しさや大切さをこれまで以上に伝えたり、活動時間をさらに確保したりするなどして、男女ともに運動への意識や意欲の向上につながる活動を取り入れていく必要がある。